



YUKINOSATO

TSU - SIN



雪の里通信

 Vol. 52
2025.10 発行


雪の里情報館

〒996-0086

新庄市石川町4番15号

TEL 0233-22-7891

開館時間 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日

7 年度後期主要事業

◎ギャラリー展「市竹工房 作品展」
10/4(土)~11/23(日)

市内に工房をかまえる市竹工房さんによる漆工芸や絵画などの多彩な作品を展示しています。

◎冬のゆきんこクラブ 1/17(日)

小学3~6年生対象で、観察、実験、ものづくりなどのたのしい内容を企画中です!

◎雪調が取り組んだ手仕事体験 12/13(土)

毎年好評のわら細工のワークショップです。

◎雪の里まつり 2/1(日)

楽しい企画がたくさん!

◎講座「雪調と甚次郎さんと新庄町・後編」
11/29(土)13:30~15:30

6月に開催した講座の第2弾。雪調と松田甚次郎のかかわりや新庄の文化運動等についての講座です。

◎公文書ゼミ:奇数月の第3金曜日 18:00~

◎高校探究の展示 12月末~1月

◎雪ん子俳句展 2月~3月

◎最上のアーティストのつどい展 12月~1月

ご参加、ご来館をお待ちしています!



新庄開府 400 年記念市民提案事業

雪調と民藝

展示 9/6~11/9



ただいま雪国ライブラリーでは、雪調の会主催の新庄開府 400 年記念「雪調と民藝 ~雪調コレクションより~」の展示を開催しています。かつて雪調では調査・研究のために、全国からさまざまな資料が集められました。それらは現在「雪調コレクション」として約 460 点が山形県立博物館に所蔵されています。今回展示している資料は、その一部です。「雪国のくらしとかわいいミンゲイ」をテーマに県立博物館から借用し展示しています。木製玩具やさまざまな素材で作られたランドセルなど、約 40 点が並んでいます。ぜひご覧ください。

同じく雪国ライブラリーには、新庄北高等学校定時制の「福雀 復活プロジェクト」の研究成果の展示もあります。昭和期に新庄の名産品として作られ、その後、生産・販売が途絶えた福雀の歴史や作り方、復刻された福雀をご覧ください。「雪調コレクション」の中にも福雀がありますので、一緒にご観覧ください。



長期職場実習を終えて

初めまして。新庄南高校総合ビジネス科3年の沼澤杏実です。実習生として雪の里情報館の皆様へ5月からお世話になっています。実習では、夏のゆきんこクラブの企画と当日実際に運営をさせていただきました。企画の段階から参加させていただき、スライム作り、方言を使った紙芝居やたたき染めのタペストリー作りをすることになりました。そして、方言を使った紙芝居では方言指導や紙芝居の練習、どんな紙芝居を読むかなど一緒にたくさん考えていただき、とても良いものにできました。ほかの活動についても、参加してくれた小学生のみなさんがとても楽しそうにしてくれていたのも、私もすごく楽しかったです。学校内ではなかなかできない活動で、企画する難しさや参加してくれる人がどのようにしたら楽しんでもらえるかを考える楽しさなどを知ることができました。今回力を入れた方言について、参加してくれた小学生のみなさんにおもしろさを伝えることができ、これをきっかけに方言に興味をもってくれる人が増えればいいなと思います。

雪の里情報館の皆様本当にありがとうございました。



令和7年度前期事業報告

新庄の水辺探訪

新庄北部の湧水地に加え、市内の主要な河川をバスで回るコースもあり、新庄の地形や歴史を学ぶフィールドワークとなりました。



映画『最上川風土記』上映会

雪調初代所長山口弘道氏が制作した映画をとおして、最上川沿岸の産業や歴史等、昭和30年代当時の貴重な映像で見ることができました。



夏のゆきんこクラブ

冷たいスライムを作ったり、方言のクイズや紙芝居を見たり、草花をたたいて布に模様を作ったり、盛りだくさんの内容でした。



ギャラリー展



『Hitomi 木目に描く絵画展』



『令和6年7月豪雨 被災資料の今』

